



IRES²プロジェクト研究 先端的植物生体情報計測技術の開発と 地域産業への実装

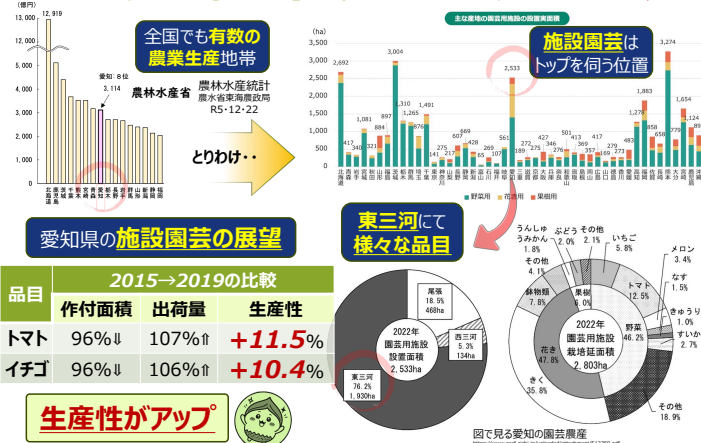


IRES²

PJメンバー：機械工学系 高山弘太郎、建築・都市システム学系 東海林孝幸、先端農業・バイオリサーチセンター 磯山侑里



地域農業の情勢の変化 愛知県三河で特に盛んな施設園芸



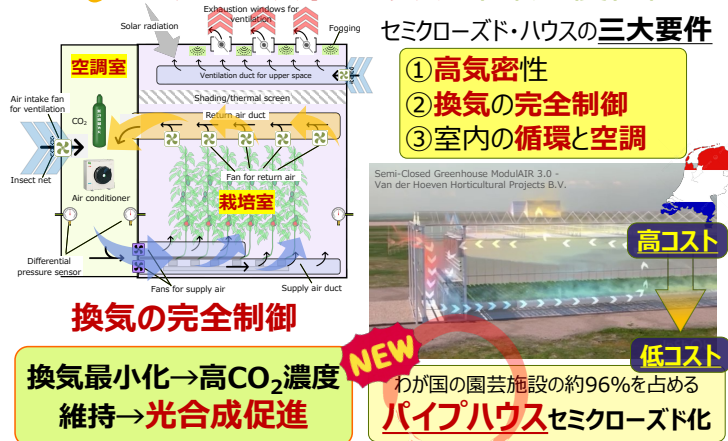
環境制御型農業生産の到達点へ 温室から施設生産に発展



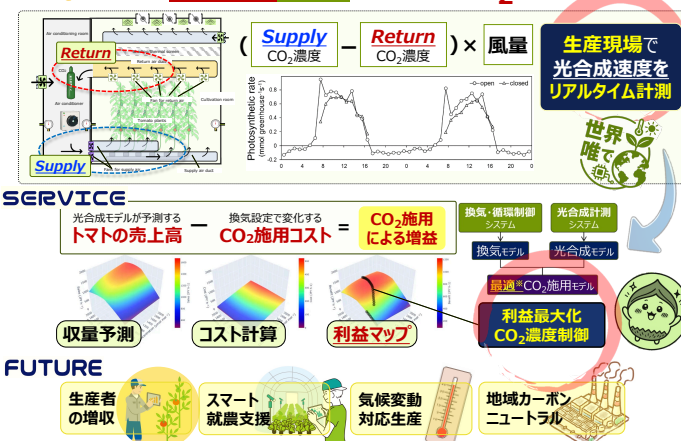
メリット 収量増による農業所得の向上。

課題 新しい技術の適切な使い方がわからない。

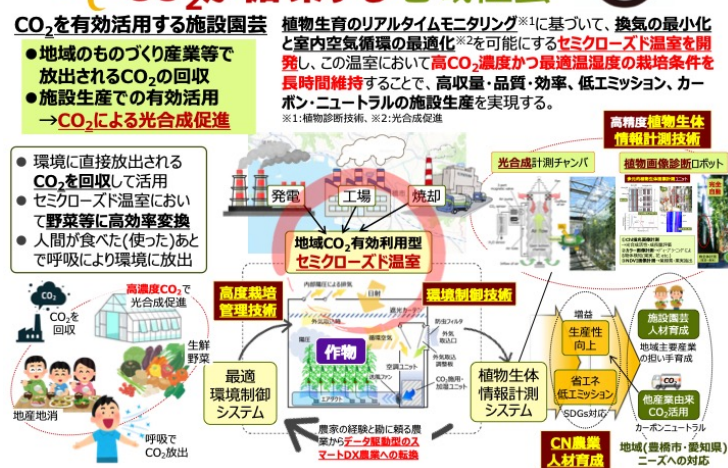
SPA環境制御を組み込んだセミクローズド・電化パイプハウス セミクローズド・ハウスの特徴と優位性



光合成計測技術による世界で唯一の制御 温室光合成計測と最適CO₂制御



地域におけるCO₂の有効活用 CO₂が循環する地域社会



本技術を愛知県が推進することの合理性 愛知県産業との親和性: 農業×工業



【連絡先】
高山弘太郎
takayama@tut.jp

技術を究め、技術を創る
国立大学法人 豊橋技術科学大学

